

# 要 望 活 動 全 体 報 告 書

実施日及び 要望先	<p>緊急要望活動</p> <p>令和4年8月10日(水) JR 東日本新潟支社、国土交通省北陸信越運輸局</p> <p>12日(金) JR 東日本仙台支社、国土交通省東北運輸局、福島県</p> <p>22日(月) 赤字ローカル線等の災害復旧等を支援する議員連盟</p> <p style="padding-left: 40px;">会 長 佐藤信秋 参議院議員</p> <p style="padding-left: 40px;">事務局長 菅家一郎 衆議院議員</p> <p style="padding-left: 80px;">内閣総理大臣補佐官 森まさこ 参議院議員</p>																		
要 望 者	<p>会津総合開発協議会</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="padding-right: 20px;">副会長</td> <td style="padding-right: 20px;">喜多方市長</td> <td>遠藤 忠一</td> </tr> <tr> <td>副会長</td> <td>西会津町長</td> <td>薄 友喜</td> </tr> <tr> <td>喜多方地方部会長</td> <td>北塩原村長</td> <td>遠藤 和夫</td> </tr> <tr> <td>理 事</td> <td>喜多方市議会議長</td> <td>渡部 勇一</td> </tr> <tr> <td>理 事</td> <td>北塩原村議会議長</td> <td>小椋 眞</td> </tr> <tr> <td>会 員</td> <td>西会津町議会議長</td> <td>清野 佐一</td> </tr> </table>	副会長	喜多方市長	遠藤 忠一	副会長	西会津町長	薄 友喜	喜多方地方部会長	北塩原村長	遠藤 和夫	理 事	喜多方市議会議長	渡部 勇一	理 事	北塩原村議会議長	小椋 眞	会 員	西会津町議会議長	清野 佐一
副会長	喜多方市長	遠藤 忠一																	
副会長	西会津町長	薄 友喜																	
喜多方地方部会長	北塩原村長	遠藤 和夫																	
理 事	喜多方市議会議長	渡部 勇一																	
理 事	北塩原村議会議長	小椋 眞																	
会 員	西会津町議会議長	清野 佐一																	
要 望 事 項	<p>令和4年8月3日からの豪雨による JR 磐越西線の災害(濁川橋りょう倒壊)の早期復旧について</p>																		

○JR 東日本新潟支社

小川 治彦 執行役員新潟支社長 へ要望書を提出しました。

○国土交通省北陸信越運輸局



平井 隆志 局長 へ要望書を提出しました。

○JR 東日本仙台支社

三林 宏幸 執行役員仙台支社長 へ要望書を提出しました。

○国土交通省東北運輸局



要望の様子

田中 由紀 局長 へ要望書を提出しました。

○福島県



井出 孝利 副知事 へ要望書を提出しました。

○赤字ローカル線等の災害復旧等を支援する議員連盟



会長 佐藤 信秋 参議院議員 へ要望書を提出しました。  
事務局長 菅家 一郎 衆議院議員 へ要望書を提出しました。

○内閣総理大臣補佐官 森まさこ 参議院議員



内閣総理大臣補佐官 森まさこ 参議院議員 へ要望書を提出しました。

様

# 緊急要望書

令和4年8月3日からの豪雨によるJR磐越西線の  
災害（濁川橋りょう倒壊）の早期復旧について



令和4年8月 日

会津総合開発協議会

会長 会津若松市長 室井照平

令和4年8月3日からの豪雨は、会津地域の特に喜多方地方に観測史上最大の雨量をもたらし、多大な災害が引き起こされました。

中でもJR磐越西線においては、濁川橋りょうが倒壊し、現在、喜多方駅～野沢駅間で運休が続き、住民生活に大きな支障を来しております。

JR磐越西線は、福島県郡山駅と新潟県新津駅を結ぶ幹線であり、地域住民の通勤・通学、さらには通院等生活に密着した移動手段としての役割はもとより、福島県・新潟県それぞれの地域輸送や観光路線としても大変重要な役割を担っております。

このまま鉄道ネットワークの寸断が続けば、地域住民の生活及び経済活動へも大きな影響を及ぼすことから、下記について強く緊急要望いたします。

## 記

倒壊した濁川橋りょうの早期復旧を行い、一日も早い全線運行再開を図ること。

濁川橋りょう倒壊状況及び位置図




会津総合開発協議会 会員名簿

( 市町村長 )

( 市町村議会議長 )

会津若松市長	室 井 照 平	会津若松市議会議長	清 川 雅 史
喜多方市長	遠 藤 忠 一	喜多方市議会議長	渡 部 勇 一
下郷町長	星 學	下郷町議会議長	小 玉 智 和
檜枝岐村長	星 明 彦	檜枝岐村議会議長	星 松 夫
只見町長	渡 部 勇 夫	只見町議会議長	大 塚 純一郎
磐梯町長	佐 藤 淳 一	磐梯町議会議長	鈴 木 久 一
猪苗代町長	前 後 公	猪苗代町議会議長	渡 辺 真一郎
北塩原村長	遠 藤 和 夫	北塩原村議会議長	小 椋 眞
西会津町長	薄 友 喜	西会津町議会議長	清 野 佐 一
会津坂下町長	古 川 庄 平	会津坂下町議会議長	水 野 孝 一
湯川村長	三 澤 豊 隆	湯川村議会議長	斎 藤 賢 一
柳津町長	小 林 功	柳津町議会議長	齋 藤 正 志
三島町長	矢 澤 源 成	三島町議会議長	青 木 喜 章
金山町長	押 部 源二郎	金山町議会議長	五ノ井 義 一
昭和村長	舟 木 幸 一	昭和村議会議長	馬 場 政 之
会津美里町長	杉 山 純 一	会津美里町議会議長	横 山 知世志
南会津町長	渡 部 正 義	南会津町議会議長	室 井 嘉 吉

表紙の「」は昭和47年公募により制定された会津総合開発協議会のシンボルマークです。

会津総合開発協議会は、誇りうる郷土会津の輝ける明日を拓くため、「会津はひとつ」の理念のもと、昭和38年に当時の全会津28市町村が集結し結成した団体です。これからも、郷土愛と地域開発へのあふれる情熱、そして各市町村の強固な結束力を糧として、郷土の発展を願い活動してまいります。



様

# 緊急要望書

令和4年8月3日からの豪雨による JR 磐越西線の  
災害（濁川橋りょう倒壊）の早期復旧について



令和4年8月 日

会津総合開発協議会

会長 会津若松市長 室井照平

令和4年8月3日からの豪雨は、会津地域の特に喜多方地方に観測史上最大の雨量をもたらし、多大な災害が引き起こされました。

中でもJR磐越西線においては、濁川橋りょうが倒壊し、現在、喜多方駅～野沢駅間で運休が続き、住民生活に大きな支障を来しております。

JR磐越西線は、福島県郡山駅と新潟県新津駅を結ぶ幹線であり、地域住民の通勤・通学、さらには通院等生活に密着した移動手段としての役割はもとより、福島県・新潟県それぞれの地域輸送や観光路線としても大変重要な役割を担っております。

このまま鉄道ネットワークの寸断が続けば、地域住民の生活及び経済活動へも大きな影響を及ぼすことから、下記について強く緊急要望いたします。

## 記

倒壊した濁川橋りょうの早期復旧を行い、一日も早い全線運行再開を図るよう、JR東日本に働きかけること。

濁川橋りょう倒壊状況及び位置図




会津総合開発協議会 会員名簿

( 市町村長 )

( 市町村議会議長 )

会津若松市長	室 井 照 平	会津若松市議会議長	清 川 雅 史
喜多方市長	遠 藤 忠 一	喜多方市議会議長	渡 部 勇 一
下郷町長	星 學	下郷町議会議長	小 玉 智 和
檜枝岐村長	星 明 彦	檜枝岐村議会議長	星 松 夫
只見町長	渡 部 勇 夫	只見町議会議長	大 塚 純一郎
磐梯町長	佐 藤 淳 一	磐梯町議会議長	鈴 木 久 一
猪苗代町長	前 後 公	猪苗代町議会議長	渡 辺 真一郎
北塩原村長	遠 藤 和 夫	北塩原村議会議長	小 椋 眞
西会津町長	薄 友 喜	西会津町議会議長	清 野 佐 一
会津坂下町長	古 川 庄 平	会津坂下町議会議長	水 野 孝 一
湯川村長	三 澤 豊 隆	湯川村議会議長	斎 藤 賢 一
柳津町長	小 林 功	柳津町議会議長	齋 藤 正 志
三島町長	矢 澤 源 成	三島町議会議長	青 木 喜 章
金山町長	押 部 源二郎	金山町議会議長	五ノ井 義 一
昭和村長	舟 木 幸 一	昭和村議会議長	馬 場 政 之
会津美里町長	杉 山 純 一	会津美里町議会議長	横 山 知世志
南会津町長	渡 部 正 義	南会津町議会議長	室 井 嘉 吉

表紙の「」は昭和47年公募により制定された会津総合開発協議会のシンボルマークです。

会津総合開発協議会は、誇りうる郷土会津の輝ける明日を拓くため、「会津はひとつ」の理念のもと、昭和38年に当時の全会津28市町村が集結し結成した団体です。これからも、郷土愛と地域開発へのあふれる情熱、そして各市町村の強固な結束力を糧として、郷土の発展を願い活動してまいります。